

明日「がん」になったら どうする？



本セミナーは、南山大学社会倫理研究所（しゃりんけん）が主催する「学生のためのトークセミナー」です。妊娠・出産の話や、環境問題、労務問題など、社会には、通常の授業では学びきれない課題がたくさんあります。そのため、本セミナーでは、社会人になる前に知っておいた方がよいこと・考えておいた方がよいことを、各分野の専門家がわかりやすく解説し、さらに参加者のみなさんとのトークセッションを通じて議論します。

講演者：**矢方美紀氏**（声優/タレント/元SKE48）

演題：「乳がんになっても前を向いて」

司会・コーディネーター：森山花鈴（南山大学社会倫理研究所）

対象：南山大学に所属する大学生・大学院生・教職員

- ◆日時・場所はPORTAでお知らせします。
- ◆入場時に身分証を確認することがあります。

みなさんは、「AYA世代」という言葉を聞いたことがありますか？AYA世代とは、Adolescent and Young Adult（思春期・若年成人）の頭文字をとったもので、主に15歳から39歳までの世代を指しています。つまり皆さんの世代です。実は最近、この世代でがん罹患する方が増えていきます。あなた自身、もしくは友達もかかる可能性のある病気、「がん」。でも、どこか他人事だと思いませんか。今回は、25歳の時にステージ2Bの乳がんを診断され、左乳房全摘出・リンパ節切除の手術を経て抗がん剤治療を経験された矢方美紀さんに、AYA世代の皆さんに伝えたいことについてお話しいただきます。